

議事録

1. 件名：「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」に係る技術検討会
2. 日時： 令和元年 12 月 18 日(水) 10:00～16:30
3. 場所： エミック株式会社 さいたま受託試験センター
4. 出席者： 原子力規制庁
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門
大橋首席技術研究調査官、石田技術計画専門職、田岡技術研究調査官、東技術研究調査官、永井技術研究調査官

学校法人東京電機大学 1名

国立研究開発法人防災科学技術研究所 1名

東芝エネルギーシステムズ株式会社
原子力事業統括部 原子カプラント設計部 7名

三菱重工業株式会社
パワードメイン 原子力事業部 1名
5. 要旨：
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、安全上重要な機器の衝撃荷重に対する耐力を適切に評価する手法を検討するための安全研究を平成29年度から令和2年度にかけて計画し、実施している。
当部門では、本安全研究の一環として、東芝エネルギーシステムズ株式会社と請負契約を締結し、「令和元年度 衝撃荷重に対する機器耐力試験」事業を実施している。
今回は、当事業に係る第1回技術検討会を実施し、加振試験の確認を行った。技術検討会では、現在実施中の高圧接地形計器用変圧器に係る衝撃耐力試験の概要について説明を受けるとともに、試験条件及び試験結果について討議した。
また、試験場にて、試験体の設置状況、及び試験後の試験体の機能維持の様子を確認した。

6. その他
なし